

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1926
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.20, No.3 (1926. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19260301--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田學會雜誌

慶應義塾大學 經濟學部 機關

(第三號)

三 月 號

(第二十二卷)

◎理財學會記事

◎森耕三郎著「リカード價值論の研究」

三邊 金藏

◎經濟地理學研究に關するシユミツドの見解

伊藤 秀一

◎第十九世紀英國貿易概論

野村兼太郎

◎金融資本網の組織

向井鹿松

◎「價值論の價值」

小泉信三

千代田生命保險相互會社

東京 橋

事實は何よりも強い

千代田生命は 創業以來二十一年八月の
時間に於て 左の事業成績を挙げました

◆資 産……………六 千 萬 圓

◆現 在 契 約……………三億七千五百萬圓

◆現行契約者配當率……………四分五厘(斯界最高)

以上の事實は 最も雄辯に 千代田生命の
現狀を語るものであります 同時に使命は遠
大でありますから 將來は 尙ほ一層の努力
を以て 必ず 幾多の新記録を作り得可しと
信じます

契約者本位の經營最大最優理想の相互會社

主として塾員諸君の後援によりて今日の大を爲したる會社

取締役社長	門野幾之進
取締役副社長	北川禮弼
専務取締役	濱田長策
取締役	伊藤欽亮
取締役	堀井卯之助
取締役	小山禎三
監査役	松原重榮
監査役	麻生義一郎
醫長醫學博士	大串菊太郎

支 部	東 京	大 阪	京 都	神 戶	名 古 屋	仙 臺	金 澤	廣 島	福 岡	出 張 所	横 濱	小 樽	京 城
-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----	-----